



# 井関小だより

令和4年6月

2022. June

かしこく、なかよく、たくましく、未来を創る井関っ子



## 故郷を大切に作る人づくりをしたい・・・



校長 井上 靖資

僕たちの住んでいる地域、井関小学校の校区は、いつも登下校時に見守り隊の方々が交差点などに立ってくれています。

僕たちが安全に登下校できるよう、あいさつをしながらやさしく見守ってくださっています。僕たちが学校に登下校する日は、毎日立ってくださっています。登下校の通路には、交通事故が発生しやすい場所がいくつもあります。朝早くから暑い日も、寒い日も、雨の日も、風の強い日も、僕たちを見守って声をかけてくださるという存在は、とてもありがたいと思っています。そのおかげで、去年は大きな事故が一つもありませんでした。

今日、再び見守り隊の方々と顔を合わせることができました。僕たちも皆様のお助け(見守り)に感謝しながら、安全に登校できるように交通ルールを守っていこうと思います。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



上の文章は、今年度の見守り隊紹介式で、代表児童の6年生竹原 央介さんが読んでくれたものです。毎日の見守り活動の大変さや、声をかけてもらえることの安心を子ども達は感じています。また、登下校時に見守り隊の方だけでなく地域の方も「行ってらっしゃい」「お帰り」と自然に子ども達に声をかけていただいています。

また、春季大運動会2週間前の日曜日には保護者や地域の方々が協働され、学校の環境整備作業を行っていただきました。休日にもかかわらず大勢の方々が来校され、一生懸命に除草作業や枯れ草の収集などの作業により、本校の教職員だけではできなかった井関小の多くの場所が美しくなりました。印象的なのは、作業をされておられる皆さんが笑顔で協力しながら、声を掛け合い活動されていたことです。子ども達のために、いつもあたたかく見守りながら、地域・保護者・学校の結集した力が井関地域全体の源となり、地域力を高めていきます。この地域力を子ども達に伝えていき「故郷を大切に作る人づくり」をしたいと思っています。



ありがとうございました!!

